

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-501154(P2005-501154A)

【公表日】平成17年1月13日(2005.1.13)

【年通号数】公開・登録公報2005-002

【出願番号】特願2003-523535(P2003-523535)

【国際特許分類】

C 0 8 L 67/02 (2006.01)

C 0 8 K 5/31 (2006.01)

C 0 8 K 5/3477 (2006.01)

C 0 8 K 5/49 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 67/02

C 0 8 K 5/31

C 0 8 K 5/3477

C 0 8 K 5/49

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月26日(2005.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリ(ブチレンテレフタレート)、

トリアジン類、グアニジン類、シアヌレート類、イソシアヌレート類及びこれらの窒素含有難燃剤を1種以上含む混合物からなる群から選択される窒素含有難燃剤、並びに、

ジホスフェート類、ホスホルアミド類及びこれらのリン含有難燃剤を1種以上含む混合物からなる群から選択されるリン含有難燃剤

を含んでなり、リン含有難燃剤と窒素含有難燃剤の合計のポリ(ブチレンテレフタレート)に対する重量比が0.70より大きく、リン含有難燃剤の窒素含有難燃剤に対する重量比が1.0以上である、組成物。

【請求項2】

ポリ(ブチレンテレフタレート)が、(a)テトラメチレングリコールを70モル%以上含むグリコール成分と、(b)テレフタル酸を70モル%以上含む芳香族ジカルボン酸との共重合生成物である、請求項1記載の組成物。

【請求項3】

さらに、ポリ(ブチレンテレフタレート)ではない第2のポリエステル樹脂を含んでおり、ポリ(ブチレンテレフタレート)が、ポリ(ブチレンテレフタレート)と第2のポリエステル樹脂の合計の50重量%以上を占める、請求項1記載の組成物。

【請求項4】

さらにドリップ防止剤を含む、請求項1記載の組成物。

【請求項5】

さらに、当該組成物の総重量を基準にして10~60重量%の強化用充填材を含む、請求項1記載の組成物。

【請求項6】

ポリ(ブチレンテレフタレート)、
シアヌレート又はイソシアヌレート難燃剤、及び
ジホスフェート難燃剤

を含んでなり、ジホスフェート難燃剤とシアヌレート又はイソシアヌレート難燃剤の合計のポリ(ブチレンテレフタレート)に対する重量比が0.70より大きく、ジホスフェート難燃剤のシアヌレート又はイソシアヌレート難燃剤に対する重量比が1.0以上である、組成物。

【請求項7】

25～50重量%のポリ(ブチレンテレフタレート)、
20～40重量%のチョップトガラス繊維、
5～20重量%のメラミンシアヌレート、及び
10～35重量%のテトラフェニルビスフェノール-Aジホスフェート
を含んでなり、テトラフェニルビスフェノール-Aジホスフェートとメラミンシアヌレートの合計のポリ(ブチレンテレフタレート)に対する重量比が0.70より大きく、テトラフェニルビスフェノール-Aジホスフェートのメラミンシアヌレートに対する重量比が1.0以上である、組成物。

【請求項8】

ポリ(ブチレンテレフタレート)、
トリアジン類、グアニジン類、シアヌレート類、イソシアヌレート類及びこれらの窒素含有難燃剤を1種以上含む混合物からなる群から選択される窒素含有難燃剤、
ジホスフェート類、ホスホルアミド類及びこれらのリン含有難燃剤を1種以上含む混合物からなる群から選択されるリン含有難燃剤、
ガラス繊維、並びに
安定剤、酸化防止剤、離型剤、可塑剤、加工助剤、染料及び顔料からなる群から選択される1種以上の添加剤
からなる組成物。

【請求項9】

ポリ(ブチレンテレフタレート)と、
トリアジン類、グアニジン類、シアヌレート類、イソシアヌレート類及びこれらの窒素含有難燃剤を1種以上含む混合物からなる群から選択される窒素含有難燃剤と、
ジホスフェート類、ホスホルアミド類及びこれらのリン含有難燃剤を1種以上含む混合物からなる群から選択されるリン含有難燃剤
の反応生成物を含んでなり、リン含有難燃剤と窒素含有難燃剤の合計のポリ(ブチレンテレフタレート)に対する重量比が0.70より大きく、リン含有難燃剤の窒素含有難燃剤に対する重量比が1.0である、組成物。

【請求項10】

組成物の製造方法であって、ポリ(ブチレンテレフタレート)と、トリアジン類、グアニジン類、シアヌレート類、イソシアヌレート類及びこれらの窒素含有難燃剤を1種以上含む混合物からなる群から選択される窒素含有難燃剤と、ジホスフェート類、ホスホルアミド類及びこれらのリン含有難燃剤を1種以上含む混合物からなる群から選択されるリン含有難燃剤とを混合することを含んでなり、リン含有難燃剤と窒素含有難燃剤の合計のポリ(ブチレンテレフタレート)に対する重量比が0.70より大きく、リン含有難燃剤の窒素含有難燃剤に対する重量比が1.0以上である、方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

ポリエステル用として数多くの難燃剤が知られているが、多くはハロゲン、通常臭素を

含有している。環境に優しい成分に対する需要が増大しているため、ハロゲン化難燃剤はあまり望ましくない。また、ハロゲン化難燃剤を含有するポリエステル組成物は通例、紫外線照射下で老化した際の色安定性が悪い。

- 【特許文献1】米国特許第2465319号明細書
- 【特許文献2】米国特許第3047539号明細書
- 【特許文献3】米国特許第3950301号明細書
- 【特許文献4】米国特許第3953404号明細書
- 【特許文献5】米国特許第4043981号明細書
- 【特許文献6】米国特許第4180496号明細書
- 【特許文献7】米国特許第4185008号明細書
- 【特許文献8】米国特許第4578408号明細書
- 【特許文献9】米国特許第4619954号明細書
- 【特許文献10】米国特許第4713407号明細書
- 【特許文献11】米国特許第4741864号明細書
- 【特許文献12】米国特許第4940745号明細書
- 【特許文献13】米国特許第5221704号明細書
- 【特許文献14】米国特許第5300621号明細書
- 【特許文献15】米国特許第5596049号明細書
- 【特許文献16】米国特許第5684071号明細書
- 【特許文献17】米国特許第5770644号明細書
- 【特許文献18】米国特許第6146557号明細書
- 【特許文献19】米国特許第6187848号明細書
- 【特許文献20】米国特許第6228912号明細書
- 【特許文献21】ドイツ国特許出願公開第19837687号明細書
- 【特許文献22】欧州特許出願公開第0338434号明細書
- 【特許文献23】欧州特許出願公開第0791634号明細書
- 【特許文献24】欧州特許出願公開第0955333号明細書
- 【特許文献25】特開平02-127517号公報
- 【特許文献26】特開平04-106154号公報
- 【特許文献27】特開平05-070671号公報
- 【特許文献28】特開平06-157880号公報